

BUBBLE ELIMINATOR

気泡除去装置バブルエリミネイター



気泡でお困りなら**この装置!**

株式会社オーパスシステム

気泡除去装置の専門メーカー

株式会社オーパスシステムは管内を流れる流体から流体力のみで気泡を除去する研究を続け、従来除去困難と言われてきた気泡を高い効率で分離除去する技術として、流入出接続口を一個所ずつとし、旋回流発生口を二箇所としたデュアルサイクロン方式と呼ぶ弊社独創の装置を考案し、管路にそのまま接続することを提案して参りました。

製品はご希望の材料を用いカスタマイズすることができ、お客様との親密なコミュニケーションを大切に、共同で価値を創造することを心掛け大学研究室ともタイアップし、気泡でお困りのお客様のお役に立てることを念願しております。

気泡除去装置のはたらき

気泡によるトラブルはいろいろありますが、気泡除去装置を使うことにより以下のような問題が解決できます！

塗工面不良

流体計量不良

冷却効果低減

液発熱・酸化劣化

製品品質低下

液・機器寿命短縮

環境負荷増加

等...

適用流体の例

気泡除去の対象となる使用液は多種多様ではありますが、多岐にわたるためその一部を挙げます。

コーティング液

フィルム接着液

切削液

メッキ液

レジスト液

潤滑油

食品飲料

等...

納入実績

国内海外 70 社以上のお取引をいただいております。

気泡除去装置の形式

弊社はお客様よりご要望をいただき用途により機種を選定し、最高除去効率を得られるよう設計製作するオーダーメイド方式で行っております。特定の形式、流量の気泡除去装置を在庫する方式はっておりません。
※流量は数 L/min 以上で上限はございません。



スタンダード形

大手油圧メーカー（相模原市）

小流量以上中流量までの形式で、
接続口はお客様ご指定の口径とします。



インライン形

水産試験所（福井県小浜市）

大流量の流体に対応する機種で、中流量以上の場合に使用し
接続はお客様ご指定のフランジ方式となります。



サニタリー形

大手食品工場（千葉県印旛郡）

食品飲料や解体洗浄する必要のある場合に選べます。
接続をフェルール形式としますが、
口径はお客様ご要望の寸法とします。



コーター形

大手製紙工場（徳島県阿南市）

大型製紙機械で塗工紙を製造する場合に使用する形式です。
カラー交換に際しては内部の洗浄交換が簡単にできます。



ポンプ一体形

大手重工業（横浜市）

ポンプに気泡除去装置を接続しシステム化した装置です。

オーパスシステム 気泡除去装置の特徴

(A) フィードポンプと組合せ

- 1) 循環回路に気泡除去装置を組み込み、ポンプ吐出量に合わせ気泡除去ができます。
- 2) 蒸気圧の低いオイルなどの場合、装置中止圧が負圧になること、ポンプ吸入側を負圧にすることなどで、流体中の溶解ガスを析出させ取り除けます。
- 3) ガス溶解度が下がると微細気泡は流体中に溶けて無くなります。

(B) リターンライン・プロセスラインに組込む

- 1) フィルタ、クーラ、ヒータなどの機能部品とのシリーズ接続ができます。
- 2) 流体タンク内設置ができます。

(C) 気泡除去装置耐圧

- 1) 耐圧は一般に 1 MPa としておりますが、より高圧とすることもできます。加圧されると気泡径が小さくなりますので、圧力 0.4MPa 程度以内でご使用いただいております。
- 2) 気泡除去装置の圧力損失は 0.15 ~ 0.2MPa 程度ですが、ご指定によりそれ以下での製作も可能です。

テスト機貸し出し

弊社は SUS 製テスト機を用意しております。

(鉱油系流体につきましては特にテストをする必要はありませんが、テスト機のご用意は有ります。)

テスト機の形式：気泡除去装置単体、又はユニットでお貸出し。流量・外形図につきましてはお問い合わせ下さい。

装置取り付け方向：水平方向、天地反対方向でも使えます。

装置圧力損失：ご使用液により差が生じますが一般に 0.1 ~ 0.2 MPa の範囲になります。

(より低い圧力損失をお望みの場合はご相談下さい。)

テスト費用：都度お見積り

海外エージェント

G.E. Totten & Associates, LLC

P.O. Box 25007

Seattle, WA 98165 U.S.A.

Tel: +1 (206) 788-0188

Email: info@getottenassociates.com

株式会社オーパスシステム

東京都目黒区中目黒 3-18-1

TEL:03-5347-0645 FAX:050-3488-4979

代表取締役 鈴木 克之

E-mail: bubbles@opus-system.jp

<https://opus-system.jp>

●カタログに記載の仕様および外観は、製品改良や性能向上のため、転載の一部を予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

●商品の色調は印刷の都合により、実際の色とは異なって見えることがありますので、あらかじめご了承ください。

●このカタログの記載内容は 2024年 11月現在のものです。